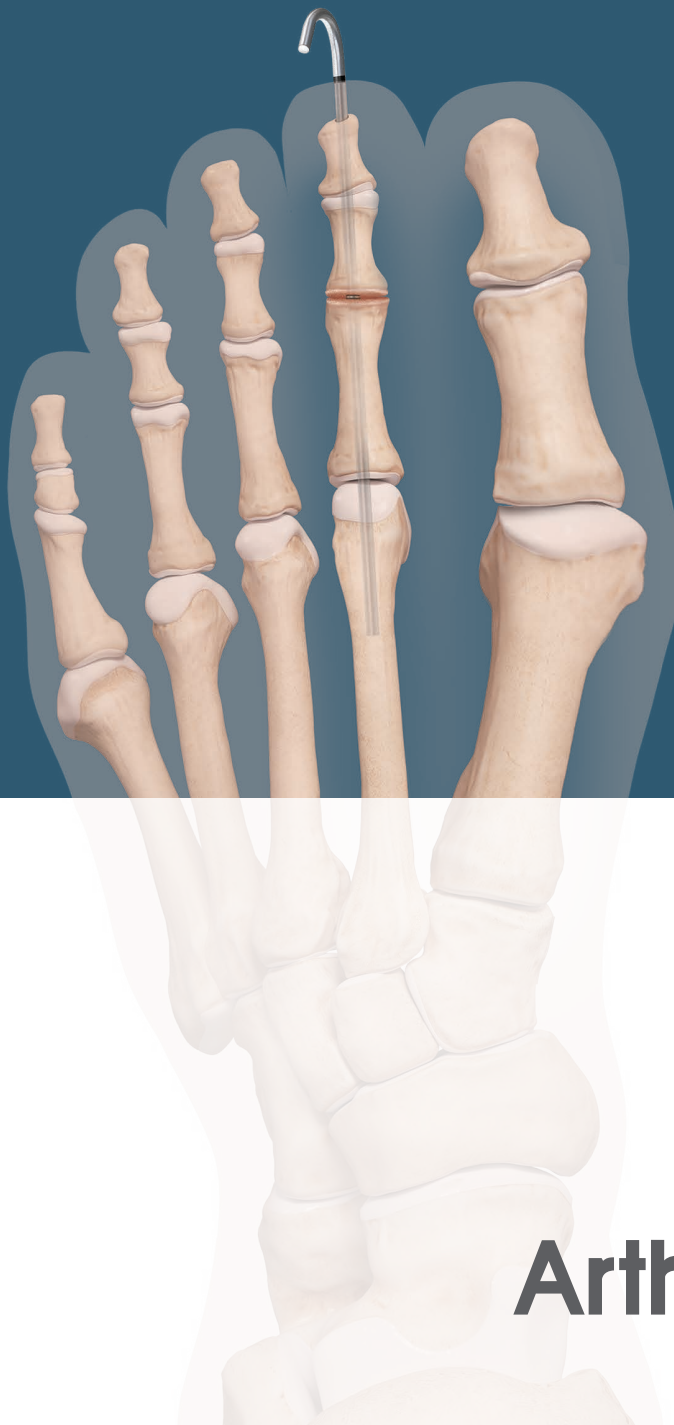


DynaNite™ FlexWire for Hammertoe

Surgical Technique



Arthrex® 

DynaNite™ FlexWire for Hammertoe

Introduction

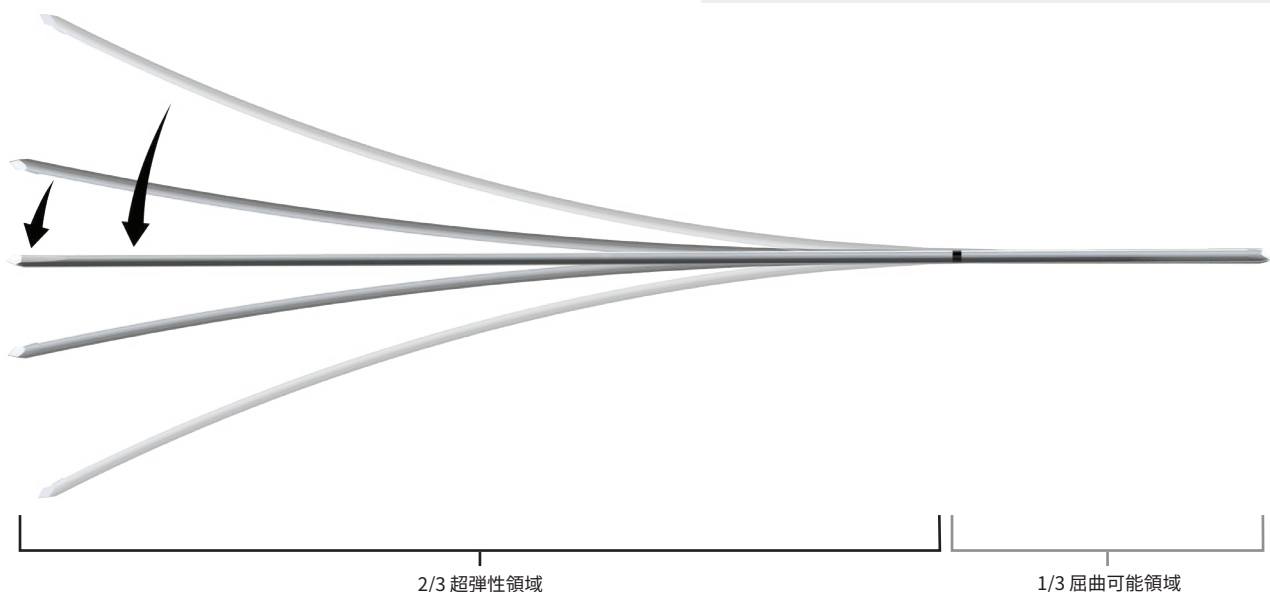
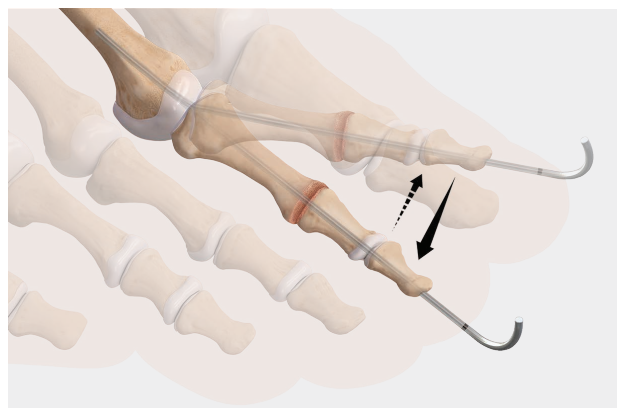
DynaNite FlexWireはナイチノール製Kワイヤーで、ハンマートゥー等の矯正におけるワイヤー固定法に使用できます。ナイチノールの特性である超弾性を利用することで、一般的なステンレス製のKワイヤーと比較して耐久性が向上しています¹。DynaNite FlexWireはレーザーマークを境目に、通常のKワイヤー同様に屈曲可能な領域と、超弾性による曲げても元の直線状態に戻る領域を備えています。超弾性領域は、術後に荷重がかかり、患足趾が曲がっても、元の直線状態に戻るため矯正状態を維持します。屈曲可能領域は、通常体外に配置され、標準的な方法下で、屈曲、切断、キャッピング（端部保護）などが行えます。術者は、DynaNite FlexWireを中足骨基部が末端となるように切断するか、中足趾節（MTP）関節を越えて切断するかを選択できます。

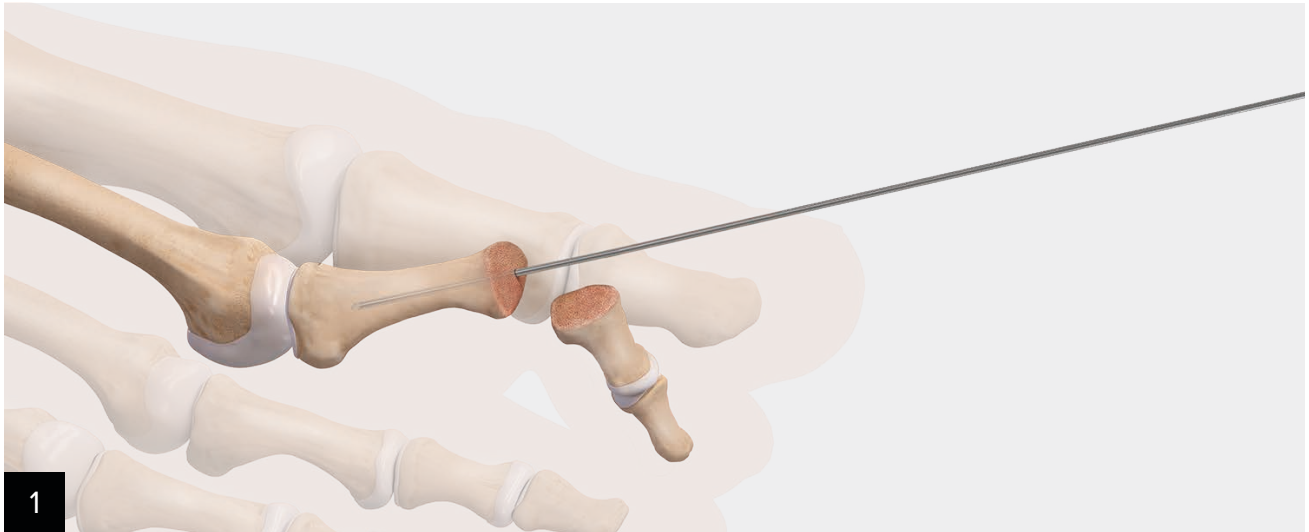
Reference

1. Arthrex, Inc. Data on file (APT-04336). Naples, FL; 2019.

Product Overview

DynaNite FlexWireは全体がナイチノール製ですが、選択的に熱処理をすることで2種類の異なる材料特性を持たせています。超弾性領域はワイヤー全体の3分の2を占め、残りの3分の1が熱処理したナイチノールの領域で、標準的なステンレス製Kワイヤーと同様の屈曲が可能です。これら2つのゾーンはレーザーマークにより区分されています。超弾性領域は足趾の近位側に挿入し、屈曲可能領域は体外に配置されます。





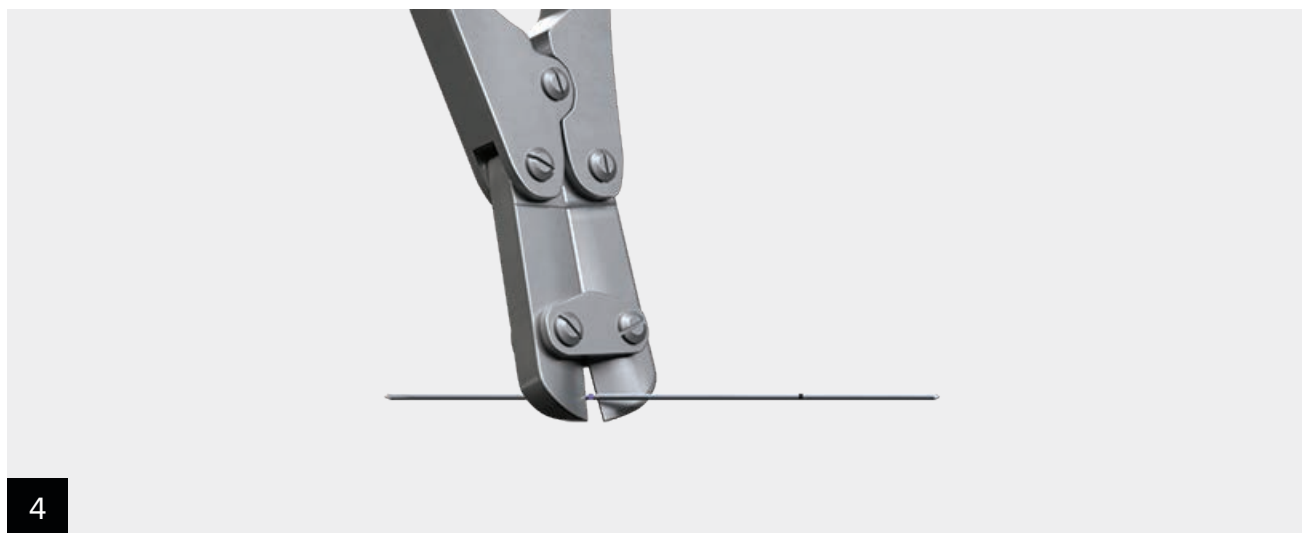
ハンマートゥー矯正に向けた標準的なPIP関節の骨切りを行います。続いて、DynaNite FlexWireを基節骨へ挿入してから一度抜去します。これが、留置に向けた事前挿入となります。



DynaNite FlexWireを、超弾性領域が近位に、屈曲可能領域が遠位になるように患足趾の背側に仮配置します。レーザーマークを患足趾のつま先に合わせます。



DynaNite FlexWireの超弾性領域近位側の終端位置にマーキングをします。術者は、DynaNite FlexWireを中足骨基部が末端となるように切断するか、中足趾節 (MTP) 関節を越えて切断するかを選択できます。

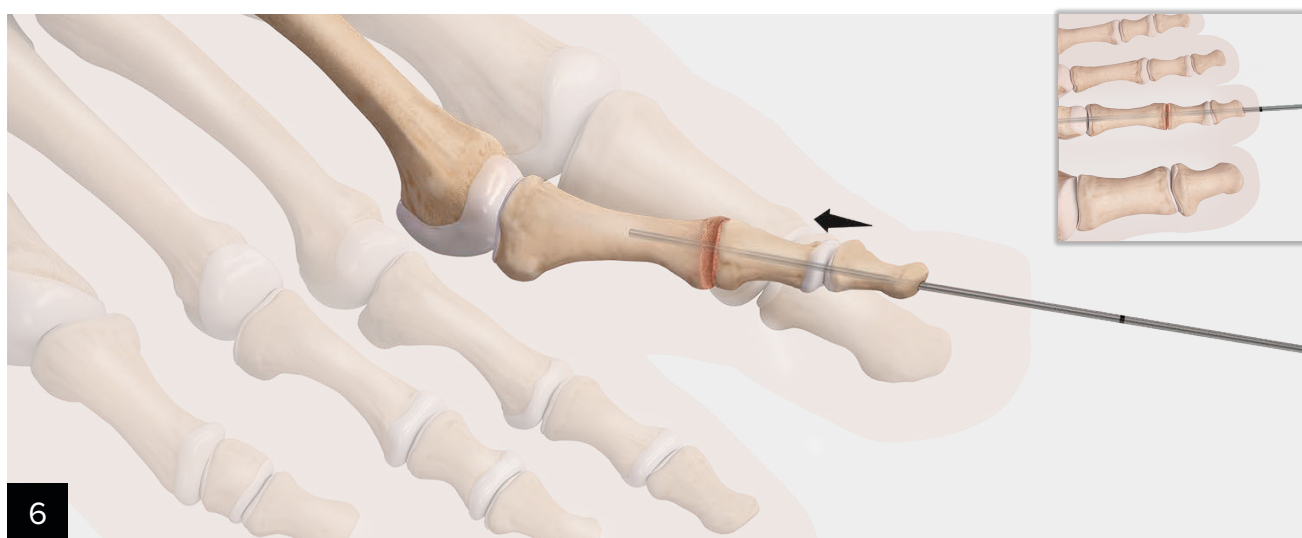


DynaNite FlexWireをマーキング位置で切断します。挿入しやすいように、切り口が斜めになるように調整します。

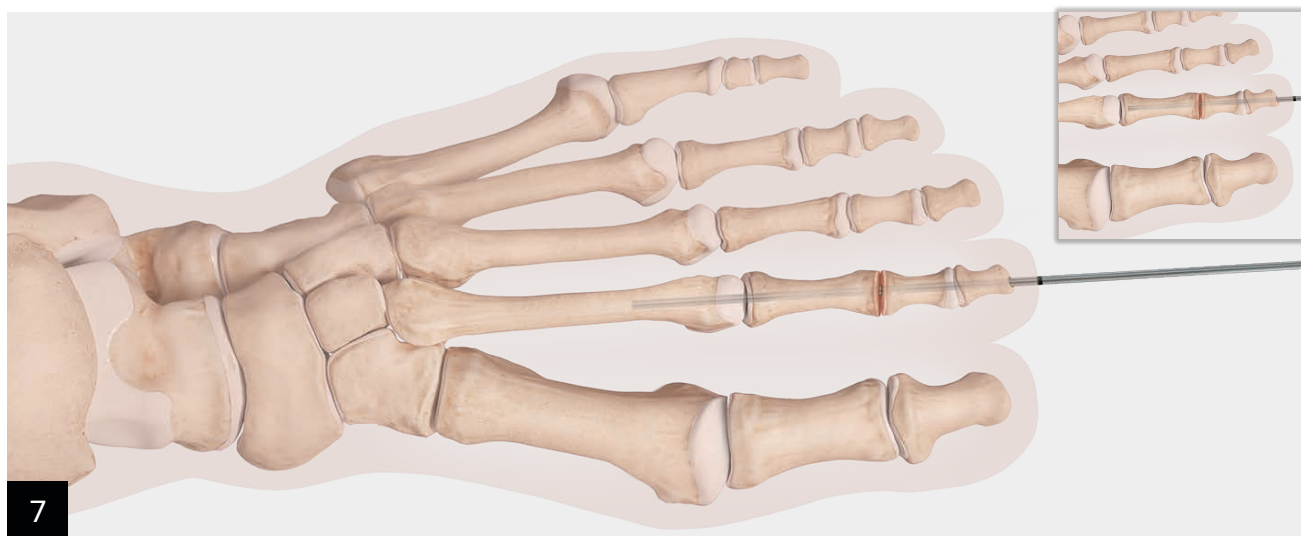


DynaNite FlexWireの屈曲可能領域を、中節骨から末節骨に貫通させ、患足趾のつま先から体外に出します。DynaNite FlexWireをつま先側から引き、近位端部が中節骨よりわずかに突き出るようにします。

注意：超弾性領域が近位、屈曲可能領域が遠位になるように注意してください。



患足趾のアライメントを整えてからDynaNite FlexWireを中足骨へ挿入し、レーザーマークが患足趾のつま先に合うようにします。



レーザーマークを患足趾のつま先に合わせると、事前にマーキング、切断した長さでの留置が可能です。



標準的な方法での屈曲、切断、キャッピング(端部保護)が可能です。

Ordering Information

FlexWire			
製品番号	製品名	包装単位	医療機器承認等番号
AR-4159-11D	DynaNite フレックスワイヤー 1.1mm (5本入り)	5	30700BZX00074000
AR-4159-16D	DynaNite フレックスワイヤー 1.6mm (5本入り)	5	30700BZX00074000
AR-4159-86D	DynaNite フレックスワイヤー 0.8mm (5本入り)	5	30700BZX00074000

販売名	医療機器承認等番号	一般的名称	規制区分	機能区分
DynaNite Flex ワイヤー	30700BZX00074000	体内固定用ピン	クラスIII	金属ピン・F7-c-1

● 製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

arthrex.co.jp

© 2025 Arthrex Japan合同会社 All rights reserved. LT7-000167-ja-JP_A
〒163-0828 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル28F

